

# ～防災知っ手帖～

発行：郷地東町連合自治会 会長 志村和亮  
防災部 鈴木祥平 初谷 晃

最近、「避難所？避難場所？ってどこなの？」という声を耳にするようになりました。防災への関心が高まってきていることの表れとして好意的に受け止め、かつそれに対する情報提供が不十分だったものと認識を新たにしています。それで、今号ではまずそのあたりを認識していただきます。

## (A)大地震が発生したときの

### 一時集合場所、一時避難場所、避難所

皆さん、これらの違いを理解されていますか？  
大地震が発生したときどのように避難するのかを改めて確認しましょう。

## (B)台風・豪雨の襲来が予想されるとき

### 「避難」、避難所

台風や豪雨が来る可能性が高くなってきたら「避難」の準備を始めますが、昭島市からは高齢者等避難（警戒レベル3）や避難指示（警戒レベル4）が出されますので躊躇なく避難して下さい。

## (A) 大地震発生時の一時集合場所・一時避難場所・避難所

2021.12.11

	一時集合場所(注1)	一時避難場所(注2)	避難所(注3)
郷地第一自治会	大六天社	大六天社	共成小学校
郷地第二自治会	郷地倶楽部前	郷地倶楽部前	共成小学校
郷地第三自治会	昭和公園東側	東小学校	東小学校
五月自治会	五月自治会集会所前	東小学校	東小学校
東町第五自治会	東町第五自治会館前	東小学校	東小学校
東町東町会	東町児童遊園	東小学校	東小学校
東町親睦会	東町一丁目児童遊園	東町一丁目児童遊園	東小学校
東町中央自治会	昭和公園南東側角	東小学校	東小学校
昭島団地自治会	あおぞら公園	あおぞら公園	共成小学校
郷地住宅自治会	郷地住宅集会所前広場	共成小学校	共成小学校
郷地玉川自治会	郷地玉川自治会館前広場	共成小学校	共成小学校

(注1)一時集合場所 自治会や自主防災組織等を単位に集団の形成を図るために避難者が集合する場所

(注2)一時避難場所 避難場所へ避難する前に、避難者が一時的に集合して様子を見る場所。

広域避難場所 上記に加え、大地震時に発生する延焼火災やその他の危険から避難者の生命（昭和公園）を保護するためにとりあえず身の安全を確保するための広場

(注3)避難所 大地震による家屋の倒壊、焼失などで被害を受けた人や被害の恐れがある人を一時的に受け入れる公共施設など。

## (B) 台風・大雨時の避難所（郷地東町連合自治会の最寄りのみ掲載）

玉川小学校

避難する前に、避難所が開設されているか確認して下さい。

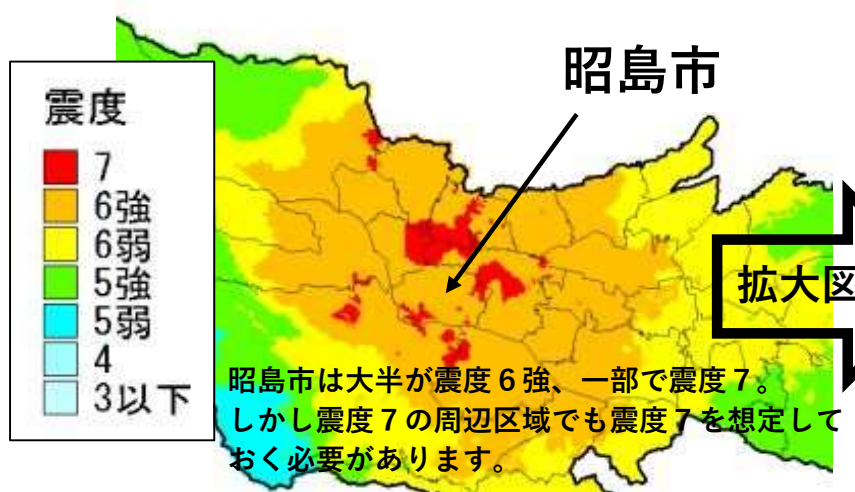
玉川会館

(注)安全な地域にお住いの親戚や知人宅に避難可能であればそちらに避難しましょう。

やむを得ず車で避難する必要がある方は、広報昭島2021年6月1日11頁を参照して下さい。

立川断層帯地震が発生した場合の震度分布予測

郷地東町地区拡大図



震度と揺れの状況 (気象庁ホームページより引用)

<p><b>0</b></p> <p>【震度0】人は揺れを感じない。</p>	<p><b>1</b></p> <p>【震度1】屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。</p>	<p><b>2</b></p> <p>【震度2】屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p>	<p><b>3</b></p> <p>【震度3】屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p>
<p><b>4</b></p> <p>【震度4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ほとんどの人が驚く。</li> <li>電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。</li> <li>座りの悪い置物が、倒れることがある。</li> </ul>	<p><b>6弱</b></p> <p>耐震性が高い (left) / 耐震性が低い (right)</p> <p>【震度6弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立っていることが困難になる。</li> <li>固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。</li> <li>壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。</li> <li>耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。</li> </ul>		
<p><b>5弱</b></p> <p>【震度5弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。</li> <li>棚にある食器類や本が落ちることがある。</li> <li>固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。</li> </ul>	<p><b>6強</b></p> <p>耐震性が高い (left) / 耐震性が低い (right)</p> <p>【震度6強】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はわないと動くことができない飛ばされることもある。</li> <li>固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。</li> <li>耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。</li> <li>大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。</li> </ul>		
<p><b>5強</b></p> <p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物につかまらなさと歩くことが難しい。</li> <li>棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。</li> <li>固定していない家具が倒れることがある。</li> <li>補強されていないブロック塀が崩れることがある。</li> </ul>	<p><b>7</b></p> <p>耐震性が高い (left) / 耐震性が低い (right)</p> <p>【震度7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。</li> <li>耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。</li> <li>耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。</li> </ul>		

この表は、ある震度が観測された時に、その周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。